



ご当地 **太坊さん** 茨城

茨 歯 会 報

No.622

茨城県歯科医師会
Ibaraki Dental Association

May
2021
令和3年

5





Contents

デンタルアイ	1
征矢 亘	
理事会報告	3
会務日誌	4
医療管理委員会だより	6
学校歯科委員会だより	14
専門学校だより	18
ピンクのエプロン	20
茨歯アンテナ	37

表紙写真について

水戸偕楽園で行われた「チームラボ 偕楽園 光の祭り」を見に行ってきました。竹林の中を人やかえるが行進し、杉林は七色に変化し、梅林は昼間以上の明るさでした。偕楽園を造園された水戸の斉昭公も、あの世でさぞや驚かれたことでしょうね。

(社) 茨城県南歯科医師会 星野 浩伸

茨城歯科専門学校の 現況について



副会長
征 矢 亘

2017年4月に茨城歯科専門学校校長を拝命しもう4年が過ぎました。また、昭和44年に創立された茨城歯科専門学校は、2018年10月18日に創立50周年を迎え、卒業生も既に歯科衛生士2,292名、歯科技工士1,109名合計で3,401名を数えます。

現在の大きな問題は、新型コロナウイルス感染症対策で、すでに2名の学生が今までに感染しましたが、その都度、濃厚接触者は2週間の自宅待機を取り、Webでの授業を取り入れ対応していますが、特に実習に支障をきたしております。一日も早い終息を期待します。

歯科衛生士科について

まず定員に関しては、2011年からの調査で、3年のみ定員割れをしましたが、他はかろうじて50名の定員以上の学生さんが入学しております。しかし、今後は極端な18歳人口の減少が認められ、定員確保はとても難しくなりそうです。このほかに留年生や退学者も年々増加傾向が認められ学力の維持向上も今後の大きな課題です。

今年の国家試験結果ですが、現役生48名中44名が合格し、既卒者も2名中1名合格しており

ます。しかし全国平均93%を下回り91.6%と残念な結果となってしまいました。

就職に関しては多くの募集があり、県内のみでも143名の求人があります。また学校が水戸にあるため、学生さんの地区による偏りが認められます。ちなみに本年は、日立地区、出身者11名に対し採用内定者7名、同様に河北15名に対し9名、水戸7名に対し8名、東西茨城6名に対し3名、鹿行4名に対し2名、つくば0名に対し1名。県西1名に対し1名、他、県南、西南は0名でした。

また就職に関しては今までは各歯科医院のご協力のもと紳士協定で1診療所1名をお願いしておりましたが、卒業生に対し、職業選択の自由が法律で保障されており、学校側からどこに行くようにとの指導は法に触れるとのご指摘があり、あくまで要望として学生に伝えております。結果、就職条件の良い診療所には2名3名と就職しております。この解決策の一つには、夏休みに行う就職ガイダンスに参加していただくことが一つの方法かと思います。直接3年生全員に自医院の魅力を伝えることのできる唯一の方法です。是非ご利用下さい。しかし、このほかに大きな問題としては、就職先を県内にとどまらず、東京で就職する学生が増えておりま

す。本年はコロナの関係で少ないですが、毎年増加傾向でこの点も何らかの方法で解決しないと大きな問題となりそうです。

歯科技工士科について

歯科技工士科の定員割れがここ何年も続いております。令和3年度の歯科技工士教育機関は全国で49校になり、令和2年度で東北大学歯学部附属歯科技工士学校歯科技工学科が閉科、令和3年度から金沢医療技術専門学校 歯科技工学科（夜間）が開科しました。

また、全体の歯科技工士数も減少しており、2002年には35,765名いた歯科技工士が2018年には34,468人であり、この原因の一つに単に入学者が減っているばかりではなく、卒後5年以内の離職率が約80%となっていることと同時に高齢化も問題です。この定員割れにより学校運営は毎年赤字となり、本会から補填していただき何とか運営している状況です。

国家試験は毎年100%を維持しておりますが、技工士の数に問題があります。

現在の歯科医師数に対し、適正な歯科技工士数は何人か、例えば、令和3年の歯科医師国家試験合格者は約2,123名ですが、歯科技工士は823名でありこの比率は正しいのか、日歯や厚労

省でもこの回答は持ち合わせておりません。今後の検討課題です。

また就職に関して、県内の求人数はなんとたったの19名のみです。今年4名の県内就職が決定しましたが、3名は県外に出ました。

歯科技工に関しては新技術が日進月歩どんどん進み、メタルコアはファイバーポスト使用のレジンコアに代わり、インレーはコンポジットレジンとなり、前歯部はじめ第一大臼歯部まではCAD/CAMが導入され仕事の内容がどんどん進化し技工作業が減っています。

また生徒さんの男女比にも変化があり今年の卒業生2名が男性で、5名が女性でした。新入生では、なんと男性は1名のみで他7名が女性です。

今後魅力ある歯科専門学校となるには、やはり学生目線での思考が大切だと考えております。学生の希望を出来るだけ取り入れ、青春の1ページである楽しい学生生活を謳歌してもらい、ひいては後輩に本校を推薦してもらえるように校長として最大限の努力をしております。

今後も歴史ある素晴らしい学校構築のため、皆様方の更なるご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

理事会報告

第12回理事会

日 時 令和3年3月18日（木）午後4時

場 所 茨城県歯科医師会館 会議室

報告者 柴岡 永子

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 連盟報告

4. 報 告

- (1) 一般会務報告
- (3) 開業予定の歯科医院について
- (4) 疾病共済金の支払いについて
- (5) 令和3年度フッ化物洗口推進事業について
- (6) 令和3年度親と子のよい歯のコンクール事業等の案について
- (7) 第19次審査情報提供事例（歯科）について
- (8) 学校評価委員会報告について
- (9) 令和2年度就職状況について
- (10) 各委員会報告について
医療管理委員会、地域保健委員会、学校歯科委員会、社会保険委員会、専門学校

5. 協議事項

- (1) 茨城県歯科医師会役員選挙実施要領（案）について
承認
- (2) 職員の育児・介護休業規程の改正（案）について
承認
- (3) 令和3年度事業計画（案）について
承認
- (4) 令和3年度収支予算（案）について
承認
- (5) 令和3年度設備投資の見込みについて
承認
- (6) 令和3年度年間スケジュール（案）について
承認
- (7) 会員功労者の表彰について
承認
- (8) 森永和男先生を囲む感謝と思い出の会併せて旭日小綬章受章を祝う会について
承認
- (9) 令和3年度健康フォーラム開催について
承認
- (10) 事務局人事について
承認
- (11) その他
・ 第24回日本歯科医学会学術大会の参加登録のお願い

○行事予定について

4月15日（木）16時から 第1回理事会

4月25日（日）13時から 健康フォーラム
(県歯科医師会館)

会務日誌

3月18日 厚生局との指導関係打合せを開催。令和2年度指導結果及び令和3年度指導計画について協議を行った。

出席者 望月厚生局茨城事務所長ほか5名、森永会長ほか8名

3月18日 第7回広報委員会をWeb会議として開催。令和3年度会報ファイル、レディースコーナーの著者確認、令和3年度の日歯コラム（都道府県通信）の確認、今後の委員会の開催、会報4月号編集・表紙写真確認、会報5月号の担当確認について協議を行った。

出席者 柴岡広報部長ほか8名

3月18日 第12回理事会を開催。茨城県歯科医師会役員選挙実施要領（案）、職員の育児・介護休業規程の改正（案）、令和3年度事業計画（案）、収支予算（案）、設備投資の見込み、年間スケジュール（案）、会員功労者の表彰、森永和男先生を囲む感謝と思い出の会併せて旭日小綬章受章を祝う会、令和3年度健康フォーラム開催、事務局人事について協議を行った。

出席者 森永会長ほか18名

3月18日 口腔ケア講習会を結城市「南部中央コミュニティセンター」にて開催。美味しく食べる、安全に食べるとは！の演題で三木次郎介護保険委員、管理栄養士の潮田直子先生が講演された。

受講者 41名

3月23日 第7回JMAT茨城研修会がZOOM ウェビナーによるWeb開催され、災害医療概論、JMAT総論、熱傷・外傷の処置（ターニケットの装着等）、感染防御についての講義が行われた。

出席者 218名（歯科 15名）

3月24日 第11回社会保険正副委員長会議を開催。第11回委員会、令和3年度の指導、YouTubeによる施設基準研修会、疑義、次年度事業計画、審査情報、理事会について協議を行った。

出席者 征矢副会長ほか4名

3月24日 第11回社会保険委員会を開催。疑義、令和3年度の事業計画、YouTubeによる施設基準研修会、令和3年度の指導計画について協議を行った。

出席者 征矢副会長ほか22名

3月25日 第5回選挙管理委員会を開催し、開票作業について協議を行った。

出席者 堀江選挙管理委員長ほか7名

3月25日 任期満了に伴う会長予備選挙で、郵送投票による開票の結果、現副会長の征矢亘氏が当選を果たした。

3月25日 第27回日本歯科医師会理事会がWeb会議として開催され、第195回定時代議員の開催ほかについて協議が行われた。

出席者 征矢日本歯科医師会理事

- 3月25日 第3回県医療審議会保健医療計画部会がWeb会議として開催され、届出により療養病床又は一般病床を設置する診療所の承認ほかについて協議が行われた。
- 出席者 森永会長
- 3月25日 第3回県医療審議会（県地域医療構想調整会議合同）がWeb会議として開催され、災害拠点精神科病院の指定ほかについて協議が行われた。
- 出席者 森永会長
- 3月25日 第9回県新型コロナウイルス感染症対策協議会がWeb会議として開催され、本県におけるこれまでの主な課題と対策等について協議が行われた。
- 出席者 森永会長
- 3月26日 歯科専門学校にて第4回体験入学を実施。学校施設説明などを行い、歯科衛生士科に26名、歯科技工士科には3名の参加があった。
- 3月28日 日学歯「学校歯科医生涯研修制度」基礎研修・茨歯会学校歯科医研修会をWeb研修（会場参加も可）として開催。学校歯科保健概論、学校歯科保健における保健教育、保健管理、組織活動、学校歯科医の実際の活動について研修を行った。
- 受講者 （Web）53名 （会場）2名
- 3月28日 日学歯「学校歯科医生涯研修制度」更新研修をWeb研修（会場参加も可）として開催。原田和弥学校歯科委員長が教育関連法規の理解と改訂のポイントについての研修を行った。
- 受講者 （Web）27名
- 3月28日 都道府県地域保健・産業保健・介護保険担当理事連絡協議会がWeb会議として開催された。
- 出席者 北見理事
- 4月 8日 茨城歯科専門学校令和3年度入学式を挙行。歯科衛生士科52名、歯科技工士科8名の入学を許可した。なお、今回も新型コロナウイルスの影響により規模を縮小しての開催となった。
- 4月 8日 第1回地域保健委員会を開催。親と子のよい歯のコンクール、高齢者よい歯のコンクール、歯科保健賞、噛むかむレシピコンテスト、生活習慣病対策事業・禁煙支援事業、口腔機能検査、県民歯科保健大会の中止、歯科医学会、出前教室、フッ化物洗口推進事業、歯科特殊健康診断認定講習会の開催について協議を行った。
- 出席者 北見地域保健部長ほか10名

医療+管理 委員会 だより

令和2年度第2回スタッフセミナー報告

医療管理委員会 和田 勉

本年度2回目のスタッフセミナーが令和3年3月14日（日）、Webにて開催されました。今回は23名の医院スタッフが受講しました。

講師には前回から引き続き小原孝子先生をお招きし、他1名のアシスタントの先生にもお手伝いいただきました。

小原先生は、日本航空客室乗務員として約20年間勤務され、その後は客室乗務員訓練部教官、政府専用機初代担当教官などの管理職を歴任されました。

現在は日本マナーOJTインストラクター協会選定講師として多方面でご活躍され、自治体やホテル、銀行、その他様々な企業での講師経験がある方です。

今回のセミナーは13時から16時までで、次のような内容で行われました。

「PS（患者様満足）向上研修 より一層の患者様満足のために」

1. はじめに～医療従事者に必要な接客とは

＊一般的なサービス業との接客の違い

患者様は負の感情を持って来院する

＊能力および教育の必要性

最初からできる人はいない

＊医院全員で働く気持ちの大切さ

＊マナーの考え方

思いやりの心が大切

2. マナーの五原則

＊表情

挨拶、身だしなみ、話し方、仕草、態度

＊笑顔の目的

相手に親近感を与えるため

作り笑顔も必要

＊スマイルトレーニング（笑顔の作り方）

3. 美しい姿勢・お辞儀

＊美しい姿勢の練習

＊お辞儀の持つ意味

心を開く、心に迫るという意味を忘れずに行うことが必要

＊スマートなお辞儀のポイント

＊お辞儀の種類（目礼、会釈、敬礼、最敬礼）

4. 第一印象の徹底

＊身だしなみのチェック

清潔感、機能性、周囲との調和

自己満足でない第三者目線で見ると

5. 感じの良い話し方、電話対応

＊感じの良い話し方のコツ

敬語、クッション言葉、肯定的否定+代案指示、依頼文

＊基本の接客用語

＊電話対応6つのルール

1) 3コール以内に出る

- 2) 最初の名乗りをしっかりと
- 3) 相手を待たせない
- 4) いきなり本題に入らない
- 5) 連絡事項は正確に
- 6) 終わりの挨拶は丁寧に

＊ロールプレイングタイム

受電、掛電の練習

6. クレーム対応

＊発生源を理解する

期待値と結果のギャップ

＊対応手順

- 1) お詫びをする
不快な思いをさせたことに対して
- 2) 相手の話を聞く
- 3) 相手の気持ちを理解する
- 4) 事実確認
- 5) 解決案・代替案の揭示
- 6) お詫びと感謝

＊不満・不安・不審・不便・不経済の解消に努める

7. まとめ・ふりかえり

＊何を学べたか

＊今後はどう活かすか

コロナ禍の中、感染対策のためWeb開催という対面しないにも関わらず、対面以上に感じる小原先生の巧みな話術と心のこもった指導の下で、次第に社会人としての接遇マナーを理解し、医療人としてだけではなく、人としての「思いやりの心」を学べる素晴らしいセミナーでした。実践と継続が重要なポイントです。

このセミナーは年2回開催されています。開催する際には、スタッフの参加を是非お勧めします。増患や増点の極意が潜んでいるかもしれません。

以下講師から、受講生および受講生を派遣された歯科医院の院長先生に向けて、報告書が提出されていますので、記載いたします。

公益社団法人茨城県歯科医師会様

PS(患者様満足)向上研修講師所感

研修機関	公益社団法人茨城県歯科医師会	講師名	講師：小原孝子 アシスタント：萱野江津子
実施日	2021年3月14日(日)	研修会場	オンライン(ZOOM)
受講対象者	歯科医院スタッフ	受講者数	23名(女性のみ) 会長、委員10名(オブザーブ)

全体所感

標記研修を実施しましたので、以下にその概要を報告致します。

記

《実施日時》2021年3月14日(日)13:00～16:00

《研修目的》PS(患者様満足)を達成するために

1. 当事者意識を持つ

2. 実践・達成するための方法や行動を具体的に考える

冒頭、講師よりZOOM研修に際しての注意点を周知。

限られた時間とチャンスを有効に活用し、より一層の患者様満足の為に役立てていただけるよう当事者意識と積極的な参加を促し、研修を開始した。

*特筆事項のあったカリキュラムは、以下の通り

1. 医療スタッフに必要な接客

現在、医療現場においても差別化を図るため、適切なコミュニケーションスキルが求められており、様々な場面を考慮した接客が不可欠である。

患者様は心配、痛い等の不安な気持ちを持ち来院しており、その『負の感情』を理解する為にも、『コミュニケーション接客』が求められることを説明した。

患者様が『ありがとう』と言い、安心してお帰りになるには、どのようなことができるかを投げかけたところ、自身の考えをメモする姿が見られた。

2. 表情アップトレーニング

画面に向かいそれぞれ笑顔を表現してみたが、当初は硬い表情の受講者が散見された。

自分では笑顔のつもりでも、相手に伝わらなくては親近感や安心感に繋がらないことを説明し、豊かな表情が表現できるよう、表情筋トレーニングを行った。

実施後は、全員の口角が上がり目尻が下がった優しい表情が見られた。

相手に『笑顔』と認識して貰えるよう、笑顔を常に意識し、実践するよう伝えた。

3. 美しい姿勢とお辞儀

美しく正しい姿勢/お辞儀の実践練習を実施した。

相手への敬意を込め、きちんと相手を見て丁寧に行うことを念頭に、分離礼の練習を行った。ペアワークでも、互いに時間の許す限り積極的に練習し、徐々に正しいお辞儀のコツを掴んでいた。

当初は、頭だけを下げる等の課題もあったが、練習後は大幅に改善された。

4. 身だしなみ

身だしなみのポイントを確認し、ペア/相互チェックをブレイクアウトセッションで行った。前髪が重い、長い、サイドの髪が垂れる(特にお辞儀時に留意)、ノーメイクに見える等、チェック/フィードバックを通じて課題を周知し、アドバイスをを行った。

5. 電話対応

電話対応は聴覚情報のみで判断され、対面時以上に笑顔(表情)を心がけること。『笑声(えごえ)』は、笑顔から生まれることを周知した上で、ペアワークを実施。

互いに顔を見せず、ブレイクアウトセッションで受電掛電の練習を行った。

優しく笑声で話したいと思うならば、笑顔を意識することが大事であることを説明、セッションを通じて、声と表情の関連性に改めて理解が深まったようで、大きく頷きながらメモを取る姿が多く見られた。

6. クレーム対応

殆どが無言のクレーマー(100人中95人)であることから、クレームを口に出して言ってもらえることは少ないと認識すること。その中で、いただいたクレームも対応次第ではファンになっていた可能性があり、日頃からイメージトレーニングし、情報の共有が不可欠であることが重要であることを伝えた。

また、スタッフ側のNGワード(①よくわからないのですが②責任者がいないので③そんなはずはない④誰がそのように申しましたか⑤いつもこうしております⑥多分～と思います)にも留意すること。

クレームはサービスレベル向上に繋がると考え、前向きに対応することが肝要であるが、そもそもクレーム対応をしなくても済むよう、患者様に常に配慮し対応していくことが大切である旨を伝え、緊張した表情も徐々に緩んでいった。

7. まとめ

最後に、数人の受講者コメントを発表いただいた。

『最後まで患者様の話を聴き、寄り添う姿勢を持ちたい』

『電話対応時の笑声を意識する』

『出来ていると思っていたことが、出来ていないことに気づいた。新たな目標を見つけ更に向上したい』と、前向きな姿勢が感じられる内容であった。

一方通行になりがちなオンラインでの開催も、全員が積極的に参加してくださりその意識の高さを感じた。

今後は、患者様に伝わる『接客マナー』の基本を再確認し、気づいた課題を改善することに前向きに努力していただきたい。

受講者の姿勢

受講者名(敬称略) (地区名)	受講姿勢/気づいた点
石〇〇奈子 (土浦石岡)	お辞儀のペアワーク時、口角が上がっており、柔らかい笑顔ができていた。 ノーメイクに見えるので、色味を加えると良い。
飯〇綾〇 (東西茨城)	マスクを常時着用し参加。メモを取りながら受講。 片側前髪がマスクにかかる程長く、前髪を触る姿が数回あった。 『まーす』と伸ばす癖。
荻〇〇紗 (県西)	表情が硬い(目も口角も上がっていない)。元気のない反応。話し方も滑舌が悪い。 『まーす』と伸ばす癖。手組みが下過ぎないように留意し、指先にまで意識を持つと良い。
武〇〇 (珂北)	『クレームを傾聴する』パートでは、特に熱心にメモを取っていた。前髪が長い、しっかり固定していた。 ※最後に残って質問「歯科に関係ない内容の電話を15分間受けたが、どの様に対応したらよいか」(回答済)
藤〇愛〇 (珂北)	(表情の話)顔きながら、自ら口角を上げようと、手で押し上げるなど積極的に参加していた。 最後まで背筋が伸びた姿勢がキープできていた。 途中から表情が柔らかくなり、良い変化を感じた。
〇本〇子 (水戸)	途中、集中力を欠いた表情が見られた。 『クレームを傾聴する』のパート時に、特に多くのメモを取っていた。
〇野〇美 (珂北)	常に口角を上げ、明るい笑顔が印象的。 前髪が眼鏡にかかり表情が分かりにくかったが、額を出したところ、明るい表情に変わった。
北〇〇 (珂北)	初めから30分後くらいまで、画面OFFで参加。その後は顔見せしたが、変化の無い表情で、首を傾けながら受講していた。

須〇〇 (つくば)	一文字の口で無表情であったが、講師の促しで大きな笑顔も出ていた。 前髪が邪魔なのか、頭を振っていた。
飯〇〇佳 (つくば)	表情筋トレーニング等も行っているが、更に積極性があると良い。 前髪は、隠しピンやムース/スプレーで留めること。
〇川〇奈 (土浦石岡)	表情が硬く口がへの字であったが、トレーニングで笑顔になって行った。 手組みが若干上なので脇を締めて、丹田周辺まで下げると良い。 メモは熱心に取り組んでいた。手鏡が手元に有り、指導時に直ぐに見て改善する姿勢は良い。 前髪が重く見えるので、工夫を。
長〇〇幸 (土浦石岡)	受講中、無意識に首が少し傾いている。 笑声での掛け電ワーク後にぐっと口角が上がっており、最後まで保持できていた。 ※まとめの発表『年齢的に出来ていると思っていたが、できていないことに気づいた。これまでを見直し、目標を見つけていきたい』
加〇〇〇〇子 (水戸)	表情筋トレーニング後も、笑顔を継続していた。笑顔の指示の際、柔和で優しい笑顔ができていた。姿勢の確認の際は、誰よりも早く自ら席を立てて受講するなど、積極的な姿勢が見られた。 ※まとめの発表『笑声を意識したい。電話は笑顔が無くて当たり前だと考えていたので、改善したい』
大〇〇音 (珂北)	※(講師とペアワークを実施)笑顔は意識しているが、「マスクをするようになってあまり出来ていない」と、自身の表情が乏しいことに気が付いている様子。 目尻を下げる意識をするよう、指導した。
〇島〇 (つくば)	第一印象の話に頷いていた。なかなか笑顔が出ないので、表情をが豊かに。
〇立〇美 (県南)	姿勢が正しい。前髪が若干目にかかる。 電話ワーク等で笑顔で話しており、明るい対応。滑舌も良い。 ※まとめの発表『最後まで患者様の話を聴き、寄り添う姿勢を持ちたい』
須〇〇〇み (県南)	身だしなみ(髪型)の際に手を頭にあてて確認をする等、自分の事と捉えていた。 下を向いている時も常に柔らかな表情。姿勢が良い。 滑舌良く、ハキハキと笑声で対応。
野〇美〇 (県南)	首を傾けたり、手を首に置きながら受講していた。促されると笑顔になるが、継続が難しくすぐ真顔に戻る。 サイレントクレマーの話に、大きく頷き関心を示す。 前髪がふわりと大きく広がっている。
岩〇〇子 (県南)	最初から、メモを取る様子あり。手鏡を使って髪型を確認する等、積極性が見られた。
大〇〇美 (県南)	無表情だが、柔らかな表情に見える。※(講師とペアワークを実施)電話の声は明るくて良いが、語尾は伸ばさないこと。 名乗る時は意識的にゆっくりととアドバイスすると、直ぐに実践。更に、キーワードの前に少し間を空ける事を伝えた。 何度も「練習をやらせて下さい」と積極的に参加していた。

神〇〇幸 (県南)	口角の話をすると、直ぐに指を使って口角を上げようとしていた。 マスクをする場合、メイクはどこで色味を付けるか？との問いに対し、真っ先に指で眉毛を指す等、積極的に参加する姿勢が見られた。
大〇〇子 (珂北)	画面OFFで参加→13:40ごろにON→画面を良くみている。時間が経つと口角が下がり、への字になる。 クレームNGワードをメモしていた。髪の毛が人にあたらないか？との講師の問いに、自ら頭を振って確認をしていた。(ポニーテールが周囲に触れる可能性がある長さ)
〇山〇〇子 (珂北)	一番に待機。冒頭から大きく頷きながら受講する姿勢があった。 講師の問いに、顔を大きく振って反応を伝えようとしていた。口角が下がっている。 下を向くとサイドの髪が顔の陰になる長さで重い印象。ピンで留める等の工夫を。

受講者の今後の課題

今後の課題は、以下の4点である。

1. 身だしなみの徹底

患者様に、安心感や信頼感を与えるには、清潔・清潔感のある身だしなみは重要であり、クリニックの印象にも関わる。

特に、髪の毛のまとめ方を再度確認し、お辞儀の際に垂れたり、手で触れる事のないように改善すること。前髪は極力軽くし、表情が見えるように。

マスク着用時はともするとノーメイクに見えがちなので、色味をチークで見せたり、眉をきちんと描くことも必要である。

歯科衛生士復職支援講習会

医療管理委員会 奥田 雅人

令和3年3月25日、茨城県歯科医師会館で歯科衛生士復職支援講習会が開催されました。今回の参加者は日立、水戸、珂北、県南地区から5名でした。

新型コロナ対策として講師はマスク、フェイスシールド、マイク使用。5台のユニットにファントムとディスプレイを準備した状態で行いました。

実習内容は、

- *F塗布
- *ブラッシング法の復習
スクラビング法、バス法、ワンタフトの使用法
- *スケーリング
- *PMTC

エバチップの使用方法

*アルジネート印象材練和、印象採得

*最新の歯科情報について

歯磨剤の使用方法が、最近は変わってきていることについて説明

F入りペーストは、ブラシに2 cmくらいが推奨

ブラッシング後の洗口は軽く1回程度に控える

その後1～2時間は飲食を控える

摂食嚥下に関する対応も行われるようになってきている 等。

アルジネート印象材の実習については、受講の申込み段階でリクエストがあり、講師がそれに応えたことにより実現しました。

今までは以上のような基礎的な実習内容を繰り返してきましたが、受講生からはもっとステップアップした内容を希望するといった意見が出てきていますので、今後は検討していこうと思います。

実習後は就職相談希望者2人に対して、事務局担当者が面談を行いました。

実習後のアンケート結果を見ると、このような講習会をスマホで検索、たまたまヒットしたので参加したとの回答が目立ちました。また、復職にあたっては勤務時間が合うことが最大の条件とのこと。定期的な講習会開催を望む意見もありました。

これらの意見を汲んで来年度も継続して実施していく予定です。現在は諸事情により各地区での開催が難しくなっていますが、状況を見ながら再開したいと思っています。

現在のコロナ感染拡大状況の中で、応募者がはたして集まるのか、開催自体が危惧されましたが、このように復職を望んでいる歯科衛生士が一定数いることに、一安心しました。



歯科衛生士復職支援講習会アンケート結果

令和3年3月25日（受講者5名）

Q1 この講習会の事を何で知りましたか？

- | | | |
|----|----------|---|
| A1 | 歯科医院の広告 | |
| A2 | ホームページ | 4 |
| A3 | 友人・知人の紹介 | 1 |
| A4 | 衛生士会お知らせ | |
| A5 | 茨城新聞 | |

Q2 講義の内容はどうでしたか？

- | | | |
|----|-------|---|
| A1 | 丁度よい | 4 |
| A2 | 物足りない | 1 |

Q3 実習内容はどうでしたか？

- | | | |
|----|---------------------------|---|
| A1 | 丁度よい | 4 |
| | (印象を練らせていただきありがとうございました。) | |
| A2 | 物足りない | 1 |

Q4 復職にあたって気になることは？

(複数回答可)

- | | | |
|----|-----------------|---|
| A1 | 給与・待遇 | 1 |
| A2 | 勤務時間 | 5 |
| A3 | 職場の人間関係 | 4 |
| A4 | その他（予防中心or治療中心） | |

Q5 御友達に復職を考えている衛生士さんはいますか？

- | | | |
|----|-----|---|
| A1 | いる | 1 |
| A2 | いない | 4 |

Q6 復職の時期は

- | | | |
|----|------------|---|
| A1 | 3か月以内 | 2 |
| A2 | 1年以内 | |
| A3 | 1年以上 | |
| A4 | 条件が合えばいつでも | 2 |

Q7 ご意見・ご希望があれば何でもお書き下さい
定期的に講習があるとうれしいです。
お金がかかってもよいので、低料金でな
にか実習があったらうれしいなと思いま
す。

令和2年度(社)日本学校歯科医会生涯研修制度 「基礎研修会」開催報告

学校歯科委員会 薄井 克巳

去る3月28日、(社)日本学校歯科医会生涯研修制度基礎研修会が茨城県歯科医師会館3階講堂において開催されましたのでご報告させていただきます。

日本学校歯科医会では「全ての学校歯科医が歯科医師としての専門性を活かしながら教育者としての資質を備え、積極的に学校歯科保健活動を推進し、生涯にわたってその資質の維持と向上を図り幼児、児童生徒及び教職員の歯・口腔の健康増進に貢献すること」をこの制度の目的に掲げ、平成21年4月より基礎研修会を全国で実施しています。

茨歯会では、毎年2、3月ころに基礎研修会を開催していましたが、昨年は新型コロナの影響により中止せざるをえませんでした。

昨年9月に日本学校歯科医会主催のWeb講習会を委員会全員で受講した際、当県でも同様な方法での研修会開催も可能ではないかと考え、準備をしてまいりました。実際はWeb配信に加えて会場にて受講される先生に対しても、ソーシャルディ

スタンスを確保しながらのハイブリッド形式での開催となり、53名のWeb参加と、委員を含めた13名が会場に集まって行われました。

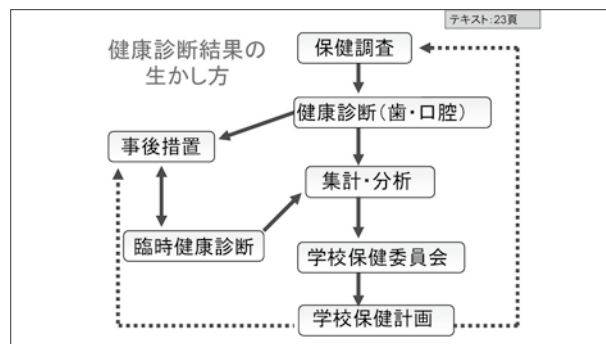
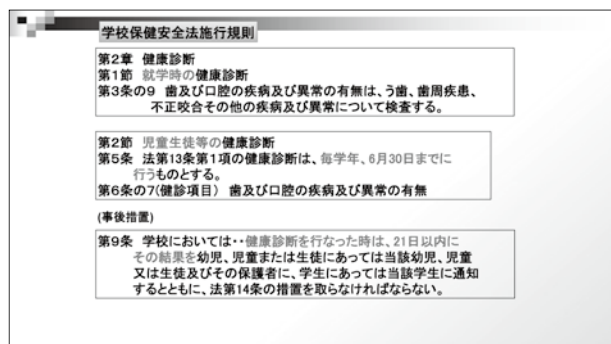
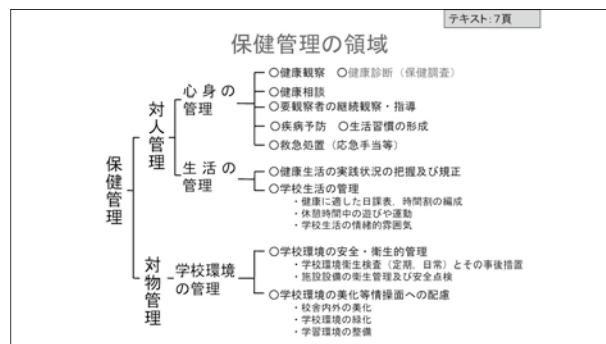
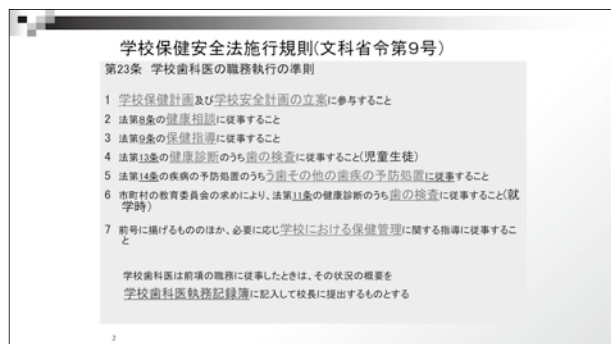
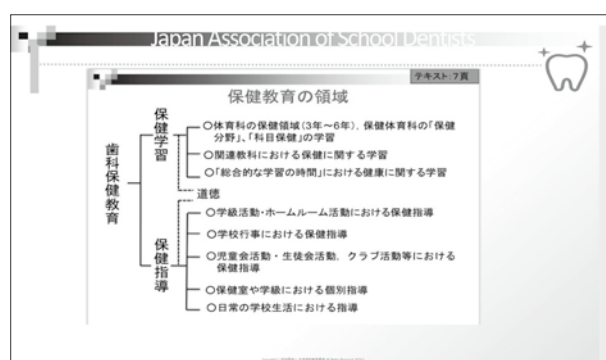
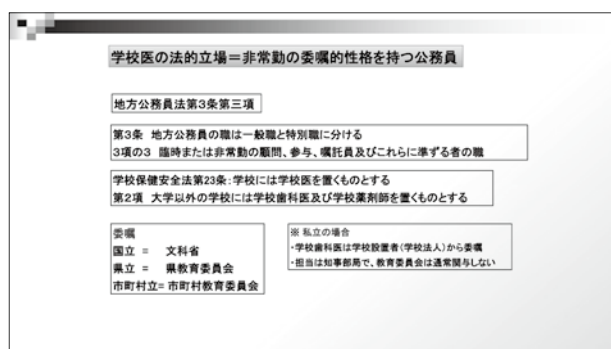
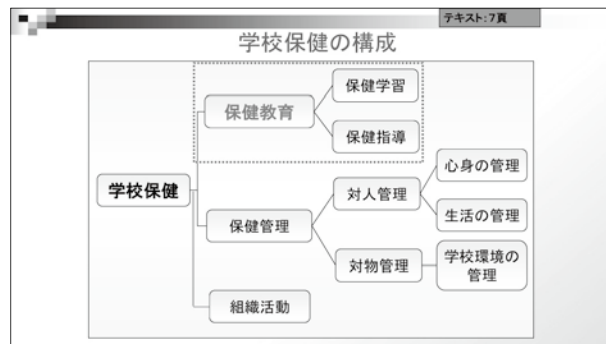
研修内容は以下に示す5部形式で、午前10時開始12時45分に終了しました。

- ・趣旨説明 茨城県歯科医師会学校歯科委員会
鶴屋誠人理事
 - ・第一部「学校歯科保健概論」について
西南地区 長澤篤委員
 - ・第二部「学校歯科保健における保健教育」
県南地区 桜井英人委員
 - ・第三部「学校歯科保健における保健管理」
珂北地区 青砥聖二委員
水戸地区 関根康弘委員
 - ・第四部「学校歯科保健における組織活動」
つくば地区 高田将生委員
 - ・第五部「学校歯科医の実際の活動について」
土浦石岡地区 高木幸江委員
- なお、今年度から災害共済給付の障害見舞金



に関して一部変更があります。今までその対象になっていなかった1歯の欠損に対しても新たに「歯牙欠損見舞金」が支給（1歯につき80000円）されることになりました。

そのほか学校歯科医のみならず全ての先生方に知って頂きたい事柄や、基礎研修におけるポイントのスライドを以下に列挙致しますので、是非ご参考にして下さい。学校における歯科健診や医療費給付、障害見舞金の詳細については、茨歯会ホームページをご覧ください。



3. 歯・口腔の健康診断

テキスト: 26頁

* 教育の場での健康診断は、健康の保持増進を目的とした健康状態の把握。確定診断ではない。

* スクリーニングによって「健康」「要観察」「要医療（治療、精密検査）」に区分

「健康 : 0」 保健指導や予防措置によって健康増進を図る段階

「要観察 : 1」 引き続き観察下において積極的な保健指導と予防処置の組み合わせを行うことにより、疾病の状態に進 行させないことが可能な段階

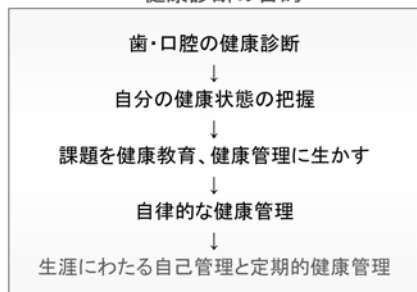
「要医療 : 2」 医療機関により状態の診断を受け、臨床的な対応が 必要な段階

組織活動の留意点

- (1) 組織活動における学校歯科医の役割は、その専門性をもって指導・助言すること。また、その学校の子どもたちの歯科的課題を分析し、歯科保健についての確で有用な情報を提供すること。
- (2) 学校保健の目指すのは幼児・児童・生徒の健康の保持増進である。生涯にわたって自らの健康を自己管理できるようにする自律的な健康づくりの視点を忘れないこと。
- (3) 学校の現在の課題を知り、周囲の意見に耳を傾け、学校の運営に協力する姿勢を持つこと。
- (4) 学校保健がその成果を上げるためには組織活動の重要性と学校歯科医の役割を十分認識しておく必要がある。

健康診断の目的

テキスト: 26頁



9. 歯・口腔の傷害について

テキスト: 36～37頁

(独立行政法人日本スポーツ振興センター法)

学校管理下の災害による傷害・障害について共済給付

傷害: 歯や口腔等を外力によって傷つけ損なうこと

障害: 傷害の結果、機能の低下や損失を起こした状態

① 医療費: 医療保険対象の医療費(500点以上)について
医療費給付＝一部負担金(3割分)＋見舞金(1割分)

② 障害見舞金: 原則3本以上の歯牙障害に補償

障害見舞金給付＝例: 等級が14級(3歯以上に歯科補綴を加えたもの)に該当880,000円

(平成31年4月改正)

*ただし、通学途中の災害による障害は半額給付

基礎研修を受講していただきまして、学校歯科医という立場や、役割を再確認していただき、これからどのような学校歯科医が求められているのかをあらためて考えていただく機会になったか、と思います。

当日の講演が、受講いただきました先生方の次年度以降の学校歯科保健活動の一助になりましたら学校歯科委員全員幸いと存じます。

組織活動は

保健教育及び保健管理を円滑に推進し、その効果を高め、児童生徒の健康づくりを支援する活動



令和2年度(社)日本学校歯科医会 「学校歯科医生涯研修制度」における更新研修

学校歯科委員会 高田 将生

上記研修会が新型コロナウイルスのため、3月28日にWeb配信によるセミナーで行われましたのでご報告いたします。

〈更新研修〉13時30分～14時30分

趣旨説明：鶴屋誠人

更新研修：原田和弥

参加人数27名

本研修は、以前基礎研修を受講された日本学校歯科医会会員を対象に行われ、これを受講することで日学歯生涯研修修了証の期限が10年間延長されることになります。

午前中の基礎研修会に続き13時から、更新研修のWeb入室が始まりました。13時30分から鶴屋理事から更新研修の目的・受講資格について、学校の定義、学校保健安全法について、健診についてのアンケート結果、健診は必ず学校歯科医本人が行う事などの趣旨説明がありました。その後、原田委員長から更新研修として教育関連法規の理解と改訂のポイントについての研修が行われました。①新学習指導要領②第2次学校安全の推進に関する計画③第3次食育推進基本計画④第2期スポーツ基本計画について話がなされました。う蝕多発傾向者の定義や、児童虐待における歯科的な所見についての話もありました。

質問がある場合には、Zoomのチャット機能によって受け付ける他、メールにて各地区の学校歯科委員に送る事もできるようにしました。

この更新研修が学校・教育についての知見を広げ、次年度からの学校歯科保健活動に寄与できましたら幸いです。

日本学校歯科医会では、学校歯科に関する情報や学校歯科保健活動の資料などの提供を行っていますので、是非ご入会ください。





【令和2年度 国家試験結果報告】

令和3年3月26日(金)に歯科衛生士、歯科技工士国家試験の合格発表がありました。受験結果と受験状況についてご報告致します。

歯科衛生歯科

試験実施日 令和3年3月7日(日)

受験者数 48名

合格者数 44名

(他 既卒者 2名受験 1名合格)

受験状況(全国)

合格率 93.3%

受験者数 7099名

合格者数 6624名

歯科技工士科

試験実施日 令和3年2月28日(日)

受験者数 7名

合格者数 7名

受験状況(全国)

合格率 95.8%

受験者数 859名

合格者数 823名

(文責 小田倉)

【令和3年度 入学式挙行】

4月8日(木)午前10時から茨城県歯科医師会館講堂において、茨城歯科専門学校の入学式が、歯科衛生士科52名、歯科技工士科8名(うち女子7名)の新入生を迎え、挙行されました。今回も前年度と同様に、新型コロナウイルスの感染予防のため規模を縮小し、新入生・保護者の他、特待生被表彰者・役員・教職員のみで行われました。

式は、岡崎恵一郎副校長の司会により進められ、校歌演奏に続き小澤永久、野口知彦両科教務副部長が入学生の名を点呼を行い、征矢亘校長が入学許可を宣言されました。

その後、森永和男名誉校長が「入学された皆さんには、歯科衛生士、歯科技工士になるという自覚と歓喜をもって、これからの学校生活を送っていただきたい。また、人との出会いを大切に、その中で夢を追いかけて立派な歯科衛生士、歯科技工士となり素晴らしい人生を送っていただきたい。」と訓辞を述べられました。

次に征矢亘校長の式辞では「本校の目標、使命は皆さん全員の国家試験合格であります。しかし、それだけでなく人生において一番楽しい青春の一ページを築く重要な時期を、この学び舎で築いていただきたいと思います。

皆さんのこれからの学生生活は、毎日が初めて出会う専門的な知識や技術の修得を中心としたものになります。戸惑いや悩み・苦しみを伴うこともあろうかとは思いますが、これから社会で医療人として生きていくために一つひとつを乗り越え



式辞を述べる征矢学校長

ていってください。そして、歯科衛生士・歯科技工士としての国家資格の免許を取得され、歯科医療の向上と地域社会に貢献されますことを念願致します。」と述べられました。

このあと、入学生代表の郡司美麗さん（歯科衛生士科）が「学則を守り、学生の本分に従って学業に精励します。」と誓いの詞を、在校生代表の三好晴夏さん（歯科技工士科）が「歯科医療の道を選んだ者として、ともに手を繋ぎ、互いに切磋琢磨しながら、学業成就のために努力しましょう」と歓迎の詞を送りました。

次いで、特待生の表彰が行われました。

◇歯科衛生士科2年

白土優美さん

◇歯科衛生士科3年

川又百恵さん

◇歯科技工士科2年

三好晴夏さん



誓いの詞を述べる郡司さん



歓迎の詞を述べる三好さん

以上両科の3名に対して学校長から認定証書とともに褒賞金が授与されました。

入学生は記念撮影のあと、まだ緊張のとけない様子で各科教室へ移動し、これからの学校生活についての説明を受けました。

また、保護者の方々には懇談会が設けられ、教職員の紹介、教育方針、年間の予定、国家試験に向けての対策、家庭との連携などについての説明と質疑応答を行い相互の理解を深めました。

(文責 渡邊)



〒310-0911 茨城県水戸市見和2-292
 公益社団法人
茨城県歯科衛生士会
 TEL・FAX 029-253-5807
<https://ibaraki.jdha.or.jp>
 E-mail jimu@ibaraki-dh.net

(公社)茨城県歯科衛生士会 県南支部 服部 沙穂里

歯科衛生専門学校を卒業して、10年が経ちました。現在の職場での勤務は8年目になります。私が務めているのは小児から高齢者、障がいを持っている方が来院される土浦市の歯科医院です。居宅や施設へ訪問診療も行っております。

8年前に入職し、現在に至るまでたくさんの患者さんと接してきました。最近久しぶりに来院された患者さんの変化を目の当たりにする機会がありました。先日、「歯が折れて物がうまく噛めないなので入れ歯を作ってほしい」との主訴で来院された患者さんです。以前は固い食べ物が好きで毎日畑に通うのが日課、筋肉質でとても元気なおばあちゃんでした。痩せて体が一回り以上小さくなっており、家族の支えがないと待合室のソファから立てず、壁伝いに歩き、ユニットへ座るとスピットンでうがいした水を周囲にこぼしてしまうほどです。口腔内は咬合支持がなく残根が5本、う蝕も多数あり、とても噛める状態ではありませんでした。しかもジスキネジアでした。噛めないし、独居で孤食のため簡単に食べられるパウチのおか

ゆを購入して食べていると聞きました。骨折での入院を期に元気だった頃より10kg以上体重が減り畑も行けなくなったと聞き、サルコペニア、低栄養でまさにフレイルだと思いました。

フレイルから回復するための支援は、歯科だけではなく医療・介護・福祉サービス等の地域での見守りや支援が必要です。歯科衛生士として私ができることは、口腔内を清潔に保つことや口腔機能の維持・向上、食べられる口作りの手助けをすることだと考えています。患者さんは現在、残根の抜歯を終え、デイサービスを週に2回利用、ヘルパーを週に2回利用することになり、以前より元気になって徐々に体重が増えてきていると家族から伺いました。

当院では地域の多職種との連携が比較的取れています。管理栄養士も在籍しているため患者さんへ食事のアドバイスも行っており、食支援がサポートできます。この恵まれた環境を大事にして、これからも地域の方の健康を支援できるように努力していきたいと思っています。

茨歯アンテナ

2021年4月2日（金）茨城新聞

口腔ケアの大切さ学ぶ

常陸太田 介護支援専門員ら研修

常陸太田市主任介護支援専門員会（鴨志田幸司会長、会員24人）は同市中城町の市民交流センターで、歯科医師と歯科衛生士を招いた研修会を開いた。要介護高齢者の在宅生活を支えてい

く上で、歯科医師とケアマネジャーらとの連携強化が目的。口の中から要介護高齢者の健康に関することに気付けるように、口腔内について学んだ。研修会には介護支援専門



口腔ケアなどについて学んだ主任介護支援専門員会の研修会＝常陸太田市稲木町

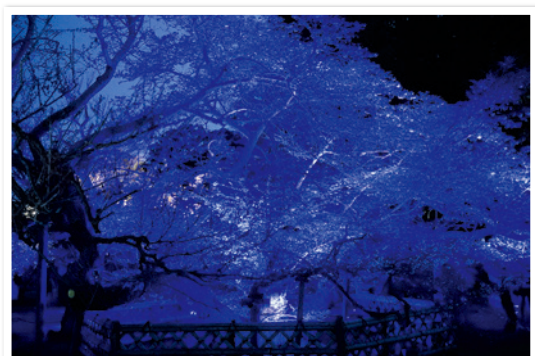
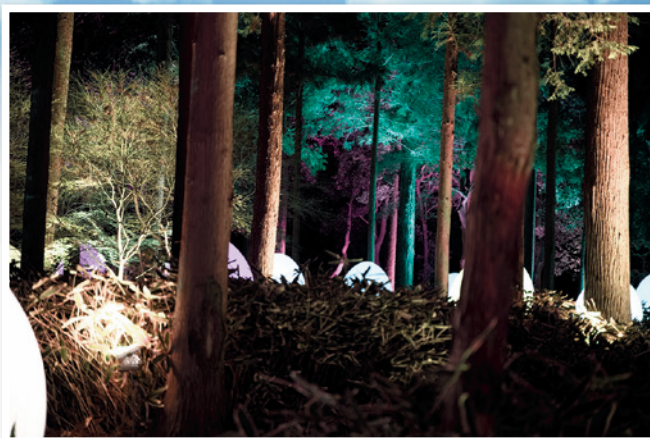
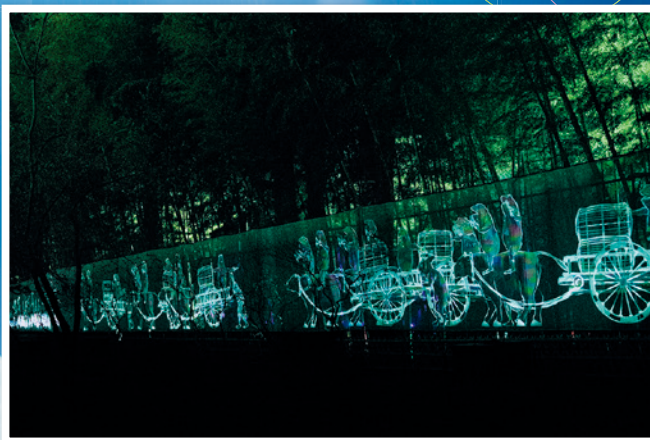
員や薬剤師、医師など約30人が参加。市歯科医師会長で里美歯科診療所の高倉篤医師が講演。義歯や歯周病などへの対応、口腔ケアの重要性などを説いた。「口腔ケアは要介護者だけでなく、全ての人に必要」と話した。

歯科衛生士の川又純子さんは絵や口の模型を使って、口のストレッチや口内の掃除、むせずにのみ込むでもらうための誘導の仕方、歯磨きのこつ、飛沫感染防止策などを披露。「食べたら掃除するまでが食事。私たちと一緒に食べられる口をつくってほしい」と話した。

鴨志田会長は「口の中を気にすることで防げることが多くあることを学んだ。細かい視点で気付きを意識し、現場につなげていきたい」と話した。（飯田勉）

みんなの写真館

Photo
Gallery



(社)茨城県南歯科医師会 星野 浩伸

会 員 数

令和3年3月31日現在

地 区	会員数(前月比)
日 立	114
珂 北	145 -1
水 戸	155
東西茨城	72 -1
鹿 行	101
土浦石岡	179
つ く ば	136
県 南	175
県 西	153 -1
西 南	104 -1
準 会 員	6
計	1,340 -4

みんなの写真館写真募集！

このページには皆さんからの写真を掲載できます。表紙写真に関連した写真、ご自宅の古いアルバムに埋もれた写真などをお送り下さい。

1種会員 1,136名
2種会員 73名
終身会員 125名
準会員 6名
合 計 1,340名



Ibaraki Dental Association

公益社団法人 茨城県歯科医師会

茨 歯 会 報

発行日 令和3年5月

発 行 茨城県歯科医師会 水戸市見和2丁目292番地

電 話 029(252)2561~2 FAX 029(253)1075

ホームページ <http://www.ibasikai.or.jp/>

E-mailアドレス id-05-koho@ibasikai.or.jp

発行人 渡辺 進

編集人 柴岡 永子



この会報には、環境に配慮して植物油インキを使用しております。